

地域コミュニティづくりのキャッチコピーの作成について

○目的

- ・ 今後、地域体制の見直しに取り組むことを町民に周知し、一体感を持って新しいコミュニティづくりに取り組むための共用語とする。
- ・ 作成の過程で地区の中心的メンバー以外の方に関わってもらうことで、当事者意識を持つ人を増やす。

○スケジュール

- ・ 10月30日 検討委員会で方向性を協議
- ・ 12月、1月 ワークショップの開催
(2～3回。若者、移住者、高校生などを主な対象とする。)
- ・ 2月17日 邑南ラボフォーラムで案を発表・投票
- ・ 2月19日 地域コミュニティのあり方検討委員会で協議し、キャッチコピーを決定

○キャッチコピーの要件(案)

- ・ 地域住民が主役となり、多様な主体が参加して、安心安全に過ごせる地域コミュニティづくりに取り組んでいくことをイメージできるキャッチコピー。
- ・ みんなが呼びやすいキャッチコピー。
- ・ 文字数 10 文字以内。10 文字を超える場合は略称も作成する。

★イメージ(「～事業」でなくてよい)

- ・ 「みんなの地域づくり協議会 活力向上プロジェクト(みんな活)」兵庫県佐用町
- ・ 「新たなコミュニティ設立支援事業(新コミュ)」京都府京丹後市
- ・ 「地区別戦略発展事業(ちくせん)」島根県邑南町